

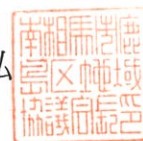


7 鹿地協第 11 号

令和8年2月17日

南相馬市長 門 馬 和 夫 様

鹿島区地域協議会会長 高 野 邦 弘



意 見 書

相馬郡小高町、同郡鹿島町及び原町市の廃置分合に伴う地域自治区の設置等に関する協議書13の規定に基づき、鹿島区地域協議会委員からの提言について、協議した結果、下記のとおり意見がまとまりましたので、意見書を提出いたします。

記

1. 意見件数 2 件

2. 意見件名

(1) 真野川親水サイクリングロードの利活用について

(2) さくらホールの利活用について

3. 意見詳細 別紙のとおり

はじめに

鹿島区には、さまざまな公共施設が整備されており、現在、鹿島区の顔である鹿島駅の改築並びに南相馬鹿島サービスエリア周辺整備事業を進めており、今後の事業進捗が期待されるところであります。

鹿島区地域協議会では、令和6年度から地域協議会の委員が、地域住民の代表として、地域の課題が何かについて協議を進めてまいりました。

その協議の中で、鹿島区内の既存公共施設の利用が少ない現状があると捉えたところです。

鹿島区民はもとより、広く南相馬市民が気軽に、施設を利活用できるアイデアや方策がないか議論を行いました。

今、あるものを大切に、最大限有効利用できるように、鹿島区地域協議会はこの意見書を提出いたします。

1. 真野川親水サイクリングロードの利活用について

(1) 意見

真野川親水サイクリングロードをもっと多くの市民やサイクリストに利用してもらう方策を行うことを求めます。

(2) 意見書を提出する理由

真野川親水サイクリングロードは、「セデッテかしま」から「烏崎海浜公園」までの片道約11kmであり、一部の区間が自転車及び歩行者専用道路として整備され、ウォーキングや散歩、通学、サイクリスト、各団体によるウォーキング教室などで利用されているようですが、まだまだ利用者が少ないと感じています。

そこで、例として野馬追マラソンのウォーキング部門での利用やウォーキ

ング大会等、各種イベントでの一層の利用促進を図られるよう求めます。

さらに、多くの方に利用してもらうために、パンフレットやSNS等で広く周知をすることを求めます。

また、みちのくかしま球場や各公園、各施設での休憩やトイレが利用できるよう周辺施設との連携を図られるよう求めます。

福島県広域サイクリングルートやふくしま浜街道トレイルのコースの一部に、選定されていることを改めて広く周知するとともに、各団体との連携を図るよう希望します。

2. さくらホールの利活用について

(1) 意見

さくらホールがさらに多くの市民が利用できるよう、改めて利用方法等の周知をすることを求めます。

(2) 意見書を提出する理由

さくらホールは、500席を有する大ホールがあり、鹿島図書館などの施設を有し、さらには万葉ふれあいセンターが隣接し、周辺には桜平山公園、グラウンドもあり、講演会や演奏会、イベント等に利用されています。

しかし、大ホールの年間の利用状況を確認したところ、6割から7割程度の利用とお聞きいたしました。

この素晴らしい大ホールをもっと利用してもらうために、改めて施設の概要や利用方法・利用料金などを周知し、個人での利用が促進され、さらには市主催のイベント等の会場として積極的に活用するよう求めます。

また、施設は建設されて長年が経過しており、様々な機能が老朽化しているため、計画的に修繕・交換等をしていく必要があると捉えております。

まず初めに、今後高齢化社会が益々進むことが予想され、一般の家庭でも

トイレの洋式化が進んでいることから、高齢者や子供が安心・安全にトイレを利用できるよう、計画的に和式トイレから洋式トイレに交換していくよう希望いたします。